

アメリカにおける学問の自由

Academic Freedom in the United States

2025年6月13日（金）15時00分～17時30分

会場：東京大学本郷キャンパス法学部 3号館8階会議室



現在、アメリカにおける学問の自由の憲法的保障の在り方が世界から注目を集めています。2024年にハーバード大学出版会から体系書『学問の自由』（Academic Freedom）を出版し、PROSE賞を受賞されたDavid M. Rabban教授をお招きし、アメリカにおける学問の自由の憲法的保障の意味、そして、日本との対比について考えたいと思います。



**David M.
Rabban**

Professor at the
University of Texas
School of Law

ACADEMIC
FREEDOM

*From
Professional Norm
to
First Amendment
Right*

DAVID M. RABBAN

14:30-15:00

Registration

15:00-15:40

The Meaning of Academic Freedom as
a Constitutional Right in the United States
David M. Rabban

16:00-16:15

Comment I: Academic Freedom in Japan
Yasuo Hasebe

16:15-16:30

Comment II TBD

16:30-17:30

Discussion
Chair: Masahiko Kinoshita

参加費：無料

言語：英語（基調講演については、発表
原稿の事前配布を予定）

問い合わせ先：transnationallaw※j.u-
tokyo.ac.jp（※を@にご変更ください）

本シンポジウムは、公益財団法人末延財団の招聘
助成を受けたものです）

参加方法：どなたでも歓迎します。ただ
し、参加人数の把握の観点から下記の
URLよりご登録をお願いします。



<https://forms.gle/p94nDeGvPwyqaCBG6>